

技術・技能伝承の考え方、進め方 ～ベテランの暗黙知を次世代へ～

モノづくりの現場には、オリジナルの技能、技術が存在し、後継者に容易に伝えることが難しい事例があります。

社内のベテランが持つノウハウ的な技術・技能をいかに‘マニュアル化’し、伝えるか。このような伝承の考え方と進め方について、指導経験豊富な講師より、わかり易く講演いただきます。

講師： 森 和夫 氏

株式会社 技術・技能教育研究所 代表取締役

<http://ginouken.com/>



森 和夫氏プロフィール

職業能力開発、産業教育学・労働科学を専門とし、産業界を中心に活動。ライフワークは「技の上達」。博士(工学)ものづくり労働とサービス労働がそれぞれ持つ能力開発方法の良さを相互に補完させて両者が効果的に展開することを目指している。様々な分野の企業などで技術・技能伝承の方法論を中心にセミナー担当、企業との共同研究、出版活動を行っている。現職は、株式会社技術・技能教育研究所代表取締役。特定非営利活動法人(NPO)人材開発センター理事長。主な経歴は、職業能力開発総合大学校指導学科教授、助教授、講師(1970年4月～2000年3月)、徳島大学教授(2000年4月～2004年3月)、東京農工大学教授(2004年4月～2006年3月)。研究開発したシステムは、技術・技能伝承システム(経営戦略から技術・技能伝承の実施・評価までをシステム化)、SAT・技能分析手法(技術・技能を教育用に分析する手法を確立)、PROTS・指導技術訓練システム(技術・技能教育指導者養成セミナーと教材一式を開発、現在30カ国以上で展開中)、CUDBAS・職務分析手法(仕事の分析ツールとして、カードと小集団活動でできる手法を開発)。主な著書は、人材育成の「見える化」、3時間でつくる技能伝承マニュアル、技術・技能伝承ハンドブック(以上、JIPMソリューション)、現場力を強める技術・技能伝承(日本監督士協会)。

- 日時： 平成23年9月1日(木)
- 講演： 13時30分開始 15時終了 (質疑含め1時間半)
- 場所： 弘前商工会議所 301号室
〒036-8567 青森県弘前市上鞆師町18-1 (TEL 0172-33-4111)

【内容】

- 技術・技能伝承の必要性について
- 技術・技能伝承の進め方について
- 具体的な実績例のご紹介
- 「マニュアル作成講習会」のお知らせ

- ・企業として技術の保有を維持していきたい
- ・生産技術の改善を進めたい
- ・さらなる技術の高度化を可能にしたい
- ・技術・技能の伝承を短期間で低コストに行いたい
- ～このような課題を解決する方法をご紹介します！

参加申込書

企業名（団体名） 所属部署		お名前 （役職）	
住所（所在地）	〒		
連絡先	TEL	FAX	

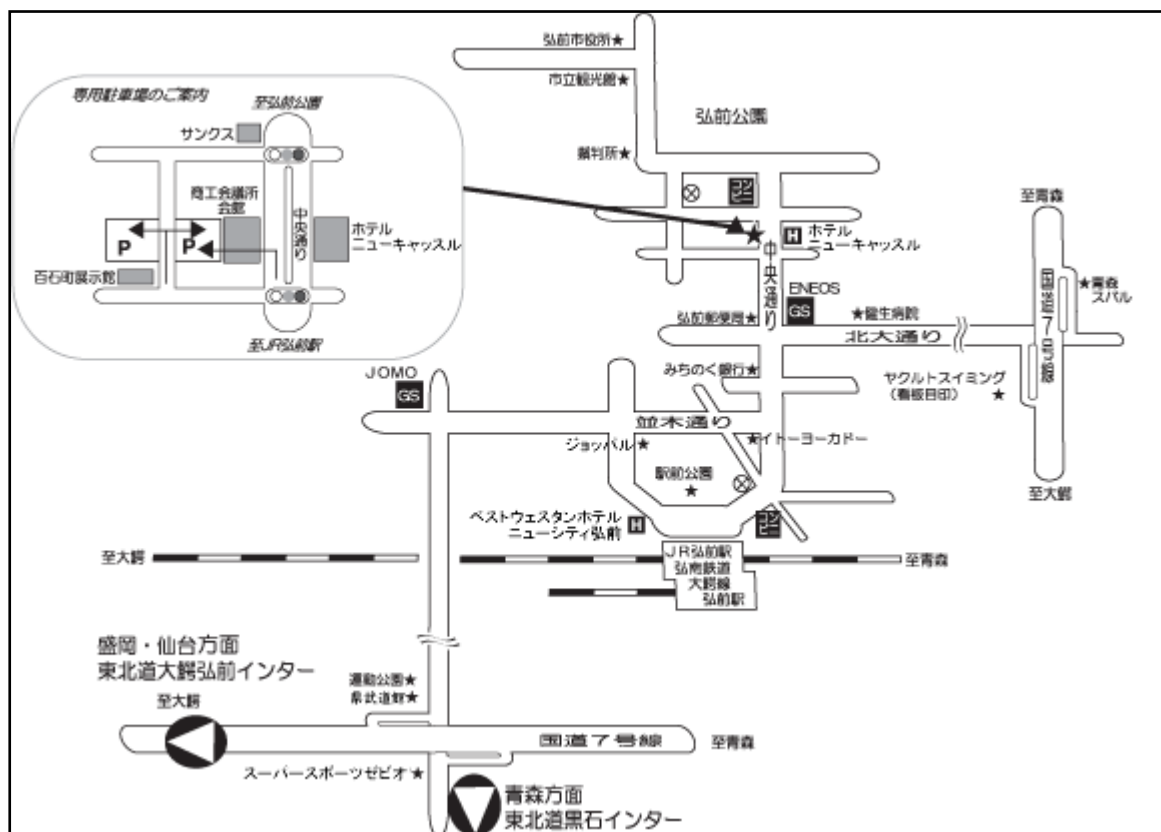
- 参加をご希望の方は、事前に本申込書に必要事項を記載の上、弘前地域研究所にFAX送信して下さい。
E-mailによるお申込みも可能です。
E-mailの場合は、下記アドレスに必要事項（所属、お名前（役職）、住所、連絡先）を記入し、送信して下さい。

【送信先】：（地独）青森県産業技術センター弘前地域研究所

FAX： 0172-35-5093

E-mail： kou_hirosaki@aomori-itc.or.jp

弘前商工会議所へのアクセス



問い合わせ先

青森県 商工労働部 新産業創造課 産学官金連携推進グループ（担当 黒滝）

TEL:017-734-9379 FAX:017-734-8115 E-mail: sozoka@pref.aomori.lg.jp

<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/sozoka/index.html>

（地独）青森県産業技術センター 弘前地域研究所 バイオテクノロジー部（担当 齋藤（誠悦）、三浦）

TEL:0172-32-1466 FAX:0172-32-5093 E-mail: kou_hirosaki@aomori-itc.or.jp

<http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2450>